

医薬品の適正使用に欠かせない情報です。必ずお読み下さい。

「使用上の注意」改訂のお知らせ

アルツハイマー型認知症治療剤
レビー小体型認知症治療剤
日本薬局方 ドネペジル塩酸塩錠
ドネペジル 塩酸塩錠 3mg [FFP]
ドネペジル 塩酸塩錠 5mg [FFP]
ドネペジル 塩酸塩錠 10mg [FFP]
Donepezil Hydrochloride Tablets

劇薬、処方箋医薬品^{注)}

注) 注意－医師等の処方箋により使用すること

アルツハイマー型認知症治療剤
レビー小体型認知症治療剤
ドネペジル塩酸塩口腔内崩壊錠
ドネペジル 塩酸塩OD錠 3mg [FFP]
ドネペジル 塩酸塩OD錠 5mg [FFP]
ドネペジル 塩酸塩OD錠 10mg [FFP]
Donepezil Hydrochloride OD Tablets

劇薬、処方箋医薬品^{注)}

注) 注意－医師等の処方箋により使用すること

2024年 9 月

製造販売元 共創未来ファーマ株式会社

このたび、標記製品の「使用上の注意」を改訂いたしましたので、ご案内申し上げます。
今後のご使用に際しましては、本文書の内容にご留意下さいますようお願い申し上げます。
今回の改訂内容につきましては、日本製薬団体連合会発行の医薬品安全対策情報（DSU）No. 329
（2024年 9 月発行）に掲載される予定です。

記

1. 改訂内容（改訂部分抜粋、~~~~~（波線）部は削除箇所）

改 訂 後			改 訂 前		
10.2 併用注意（併用に注意すること）			10.2 併用注意（併用に注意すること）		
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
省略			省略		
コリン賦活剤 アセチルコリン塩化物 カルプロニウム塩化物 ベタネコール塩化物 コリンエステラーゼ阻害剤 アンベノニウム塩化物 ジスチグミン臭化物 ピリドスチグミン臭化物 ネオスチグミン等	迷走神経刺激作用などコリン刺激作用が増強される可能性がある。	本剤とともにコリン作動性の作用メカニズムを有している。	コリン賦活剤 アセチルコリン塩化物 カルプロニウム塩化物 ベタネコール塩化物 <u>アクラトニウムナバジシル酸塩</u> コリンエステラーゼ阻害剤 アンベノニウム塩化物 ジスチグミン臭化物 ピリドスチグミン臭化物 ネオスチグミン等	迷走神経刺激作用などコリン刺激作用が増強される可能性がある。	本剤とともにコリン作動性の作用メカニズムを有している。



改 訂 後			改 訂 前		
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
省略			省略		
中枢性抗コリン剤 トリヘキシフ ェニジル塩酸 塩 ピロヘプチン 塩酸塩 ビペリデン塩 酸塩等 アトロピン系抗 コリン剤 ブチルスコポ ラミン臭化物 アトロピン硫 酸塩水和物等	本剤と抗コリン 剤は互いに干渉 し、それぞれの 効果を減弱させ る可能性があ る。	本剤と抗コリン 剤の作用が、相 互に拮抗する。	中枢性抗コリン 剤 トリヘキシフ ェニジル塩酸 塩 ピロヘプチン 塩酸塩 <u>マザチコール</u> <u>塩酸塩水和物</u> ビペリデン塩 酸塩等 アトロピン系抗 コリン剤 ブチルスコポ ラミン臭化物 アトロピン硫 酸塩水和物等	本剤と抗コリン 剤は互いに干渉 し、それぞれの 効果を減弱させ る可能性があ る。	本剤と抗コリン 剤の作用が、相 互に拮抗する。
省略			省略		

2. 改訂理由

相互作用相手薬の販売中止に伴い、自主改訂を行いました。

最新の電子化された添付文書は、「独立行政法人医薬品医療機器総合機構ホームページ」(<https://www.pmda.go.jp>) 並びに弊社ホームページ (<https://www.kyosomirai-p.co.jp/>) でご参照いただけます。

また、以下のGS1コードを、添付文書閲覧アプリ「添文ナビ」で、読み取ることでもご確認いただけます。

ドネペジル塩酸塩錠3mg/5mg/10mg「FFP」



ドネペジル塩酸塩OD錠3mg/5mg/10mg「FFP」



製造販売元
 **共創未来ファーマ株式会社**
 東京都品川区広町 1-4-4

【お問い合わせ先】

共創未来ファーマ株式会社 お客様相談室

TEL 050-3383-3846